

令和7年度水質管理目標設定項目 水質検査結果

北部水源地配水系統

採水年月日: 令和7年8月8日

採水場所: 北部水源地1号取水井(原水)・町営墓地(浄水)

No.	検査項目	単位	目標値	原水	浄水	備 考
				北部水源地 No.1取水	町営墓地 (北部霊園)	
1	アンチモン及びその化合物	mg/L	0.02以下	—	0.001 mg/L未満	
2	ウラン及びその化合物	mg/L	0.002以下(暫定)	—	0.0002 mg/L未満	
3	ニッケル及びその化合物	mg/L	0.02以下	—	0.001 mg/L未満	
5	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004以下	—	0.0002 mg/L未満	
8	トルエン	mg/L	0.4以下	—	0.02 mg/L未満	
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	mg/L	0.08以下	—	0.006 mg/L未満	
13	ジクロロアセトニトリル	mg/L	0.01以下(暫定)	—	0.001 mg/L未満	
14	抱水クロラール	mg/L	0.02以下(暫定)	—	0.002 mg/L未満	
15	農薬類	—	検出値と目標値の 比として、1以下	不検出	—	
16	残留塩素	mg/L	1以下	—	0.2 mg/L未満	
19	遊離炭酸	CO ₂ mg/L	20以下	—	8.2 CO ₂ mg/L	
20	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.3以下	—	0.03 mg/L未満	
21	メチル-t-ブチルエーテル	mg/L	0.02以下	—	0.001 mg/L未満	
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/L	3以下	—	0.3 mg/L未満	
23	臭気強度(TON)	—	3以下	—	1 未満	
27	腐食性(ランゲリア指数) ※	—	-1程度以上とし、 極力0に近づける		-1.9	
28	従属栄養細菌	CFU/ml	2000以下(暫定)	—	5 CFU/ml	
29	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1以下	—	0.01 mg/L未満	
32	ダイアジノン	mg/L	0.003以下	0.00003 mg/L未満		
33	イソプロチオラン(IPT)	mg/L	0.3以下	0.003 mg/L未満		
34	アセフェート	mg/L	0.08以下	0.0002 mg/L未満		
35	ペンディメタリン	mg/L	0.003以下	0.003 mg/L未満		
36	ピロキロン	mg/L	0.05以下	0.0005 mg/L未満		
37	チオファネートメチル	mg/L	0.3以下	0.003 mg/L未満		
38	エトフェンプロックス	mg/L	0.08以下	0.0008 mg/L未満		
39	ブプロフェジン	mg/L	0.05以下	0.0002 mg/L未満		
40	プロピコナゾール	mg/L	0.3以下	0.0005 mg/L未満		

※ランゲリア指数とは、健康障害に影響を及ぼす指標ではなく、水道施設の金属管内面を腐食させる程度を判定するものです。

令和7年度水質管理目標設定項目 水質検査結果

中央水源地配水系統

採水年月日:令和7年8月8日

採水場所:中央水源地1号取水井(原水)・斎田地区個人宅(浄水)

No.	検査項目	単位	目標値	原水	浄水	備 考
				中央水源地 No.1取水	斎田地区個人宅	
1	アンチモン及びその化合物	mg/L	0.02以下	—	0.001 mg/L未満	
2	ウラン及びその化合物	mg/L	0.002以下(暫定)	—	0.0002 mg/L未満	
3	ニッケル及びその化合物	mg/L	0.02以下	—	0.001 mg/L未満	
5	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004以下	—	0.0002 mg/L未満	
8	トルエン	mg/L	0.4以下	—	0.02 mg/L未満	
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	mg/L	0.08以下	—	0.006 mg/L未満	
13	ジクロロアセトニトリル	mg/L	0.01以下(暫定)	—	0.001 mg/L未満	
14	抱水クロラール	mg/L	0.02以下(暫定)	—	0.002 mg/L未満	
15	農薬類	—	検出値と目標値の 比として、1以下	不検出	—	
16	残留塩素	mg/L	1以下	—	0.2 mg/L未満	
19	遊離炭酸	CO ₂ mg/L	20以下	—	4.2 CO ₂ mg/L	
20	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.3以下	—	0.03 mg/L未満	
21	メチル-t-ブチルエーテル	mg/L	0.02以下	—	0.001 mg/L未満	
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/L	3以下	—	0.4 mg/L未満	
23	臭気強度(TON)	—	3以下	—	1 未満	
27	腐食性(ランゲリア指数) ※	—	-1程度以上とし、 極力0に近づける		-1.6	
28	従属栄養細菌	CFU/ml	2000以下(暫定)	—	38 CFU/ml	
29	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1以下	—	0.01 mg/L未満	
32	ダイアジノン	mg/L	0.003以下	0.00003 mg/L未満		
33	イソプロチオラン(IPT)	mg/L	0.3以下	0.003 mg/L未満		
34	アセフェート	mg/L	0.08以下	0.0002 mg/L未満		
35	ペンディメタリン	mg/L	0.003以下	0.003 mg/L未満		
36	ピロキロン	mg/L	0.05以下	0.0005 mg/L未満		
37	チオファネートメチル	mg/L	0.3以下	0.003 mg/L未満		
38	エトフェンプロックス	mg/L	0.08以下	0.0008 mg/L未満		
39	ブロフェジン	mg/L	0.05以下	0.0002 mg/L未満		
40	プロピコナゾール	mg/L	0.3以下	0.0005 mg/L未満		

※ランゲリア指数とは、健康障害に影響を及ぼす指標ではなく、水道施設の金属管内面を腐食させる程度を判定するものです。